

グリーンツーリズム だより

参加者は、JA青壮年部や4Hクラブのみなさんと一緒に裸足で田んぼに入り、普段味わえない泥の感触に気持ちで歓声が上がっていました。

21日の田植え終了後は、物産館で参加者とスタッフ一緒にバーベキューで交流を深めました。

帰りには家でも育てられるバケツ田んぼの配布もあり、大満足の参加者の皆さんでした。

今後は、8月にかかし作り、10月に稲刈りを予定しています。

6月21日(月)・23日(水)に、もち米の学校「田植え体験」を行い、21日に県内から6組18名と、23日には、21日に雨の影響で参加できなかった月乃輪保育園の年長児の参加をいただき実施しました。

「もち米の学校」は田植え・かかし作り・稲刈りの3作業の体験を通して、「食」と「農業」に対する知識と関心を深めてもらおうというもので、今年で6回目の開催となります。

物産館では、藤本町長、ツーリズムクラブ山口会長の挨拶の後、農業や環境、米の栽培についての農業教室がありました。



▲米の成長について説明を受けました



▲準備OK?



▲田んぼに突入!!



▲みなさん上手です



▲足がぬけませーん



▲田植え最高ー!!



▲参加者のみなさん お疲れさまでした



▲月の輪保育園のみなさん

納涼祭

7月29日(木)、宮原中心市街地にて「第5回氷川町納涼祭」が行われました。ひのきみ太鼓の演奏に始まり、20時からの流し踊りには、16団体・614人の参加がありました。今年から、氷川音頭に変わりましたが、みなさん初めてとは思えないほどの踊りで、それぞれの特長を出しながら、華やかに、元気に踊られました。

踊り終了後、三神宮横の特設ステージでは、桜龍太鼓による演奏に、お楽しみ抽選会も行われ、祭りを締めくくりました。

- 流し踊り大会審査結果
- 【総合優勝】 氷川町商工会
 - 【団体1位】 すこやかサークル
 - 【団体2位】 氷川町社会福祉協議会
 - 【子ども1位】 氷川中学校
 - 【子ども2位】 町区子ども会
- ※氷川中学校は最多人数賞も受賞



▲桜龍太鼓



▲沿道には大勢の見物客も!



▲「ひかりん」も氷川音頭に挑戦!!



▲特賞ゲット



▲つられて踊り出す子も



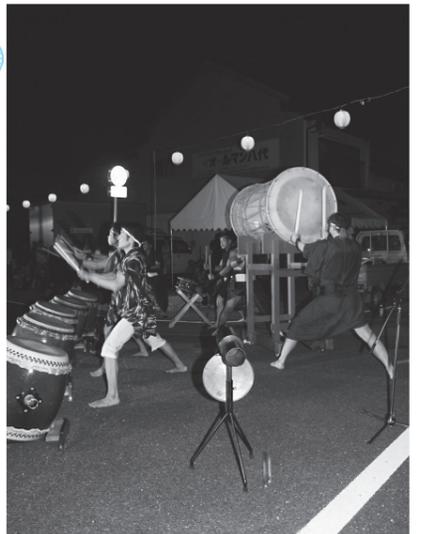
▲息もピッタリです

氷川音頭CD・DVD無料配布いたします

氷川町の自然・歴史・特産品などを歌い込み、明るく乗りのいいサンバ調のリズムでどなたでも楽しめます。

音楽CDと振付け用DVDを無料で差し上げますので、団体単位で申し込みください。ご希望の方は、まちづくり情報銀行までご連絡ください。

☎ 62-1600



▲ひのきみ太鼓